

記述者 野原健治

学齢ワーキンググループの経過と今後の持ち方について

1 学齢ワーキンググループの開催状況について

2月5日	子ども・子育て会議終了後	学齢ワーキンググループ開催日程調整
3月17日	学齢ワーキンググループ開催準備	学童クラブ事業内容、墨田区の現状と課題
4月7日	第1回学齢ワーキンググループ	放課後児童健全育成事業の設備及び運営基準検討、事務局案承認
4月15日	子ども・子育て会議	基準案を提出し、協議後承認 会議後、次回5月12日開催を決定 会議出席者を高める工夫が必要

2 本日の協議内容

- ・ 放課後児童クラブ関連の質疑、協議
- ・ 今後の協議内容と日程について

3 子ども・子育て会議の日程と連動

- ・ 子ども・子育て会議関連の主要日程
6月条例概要説明 10月条例制定 11月までに基準検討終了
年度末事業計画案決定
- ・ 子ども・子育て会議が求めている基準検討は終了している。
 - (1) 委員から放課後児童クラブの質について質問がでている。
 - (2) 量の見込みの補正についての考え方を明らかにしておく必要がある。
- ・ 今後は次世代関連のテーマの話し合いとなる。
絞ったテーマとするか、少し広いテーマとするか。
- ・ これまであがっている次世代の重要テーマ
 - (1) 学童クラブ、児童館機能について
 - (2) 小学校高学年の生活課題と、中学生の生活課題と居場所の問題
 - (3) ワークライフバランス ー働く若い夫婦への子育て支援の観点からー
 - (4) 要保護児童、家庭への支援について ー要対協・総合センターの働きー
 - (5) 地域連携について
- ・ 6月、7月、9月、10月の各月1回の開催でどうか。
次回は6月9日(月)午後6時30分から
- ・ テーマごとに数人の関係者を加えてはどうか。
- ・ テーマごとに委員の中から担当を立てられないか。